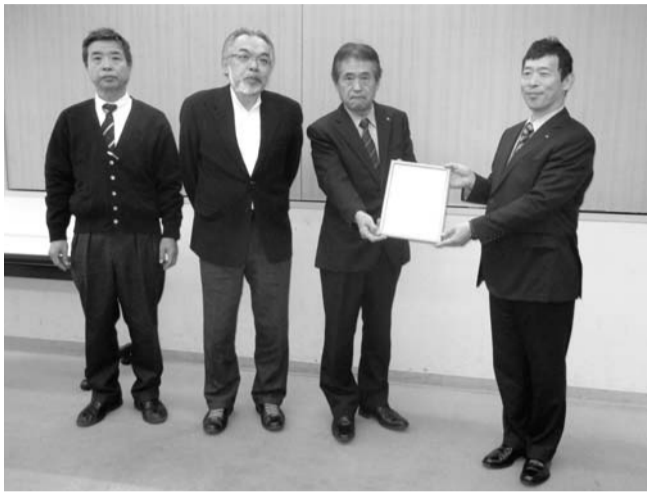


滋賀ワイド版

身近な出来事を
御寄せ下さい
滋賀支社(077)
533-7431番

膳所の歴史、まちなみ フォーラムを開催



景観整備機構指定書交付式(右から伊藤副市長、吉原会長、松本近畿支部長、寺田所長)

公益社団法人日本建築家協会(JIA)近畿支部滋賀地域会(吉原秋夫会長)は24日、第5回近江建築・景観まちづくりフォーラム(旧東海道・膳所城下町の歴史的名まちなみ 大津市)したまちづくりへ向けに相

互理解を深めた。また、景観整備機構の指定書交付式もあわせて催された。

冒頭、吉原会長が挨拶し、3年前からスタートし5回目となる同フォーラムを景観整備機構として取り組む趣旨を説明するとともに、「このあと散策で訪れる蘆花浅水荘(ろかせんすいそ)の建物は、数寄屋建築による風雅な外観で、内部は独特の遊び心や気配り、こだわりが随所にある。時間の許すかぎりゆっくり堪能していただき、我々とともに楽しいフォーラムとしていきたい」と参加者によびかけた。

寺田智次大津市生涯学習センター所長が「城砦都市膳所のまちづくり」をテーマに膳所の歴史、文化について講演。寺田所長は、膳所のまちづくりについて

「(一)に住みたいというまちづくりをしたい。それは歴史と文化だ」とし、壬申の乱の最後の戦いなど膳所を舞台とする伝承や、膳所城とお堀、ます型防塁、さむらい屋敷、遵義堂(現膳所高校)など江戸時代の膳所のまちなみを図をもとに説明した。

「膳所藩の役割は、商業のまち大津に対して、大津、京都、瀬田の唐橋、草津宿を西軍から守り、くいとめる意味があった」とし、「さむらい屋敷はみな塀に囲まれ木戸、そして柿の木や竹があった」、「敵がせめて来るのを守るため遠見遮断の曲がった道とされた」、「ます型防塁のあたりは、山側の池の堰をきると浸水した」とする「警護」のま

ちづくりや、「商業は育たず、人口の3分の1以上は藩関係者」、「記恩寺では松尾芭蕉の句会が開かれた」など当時の様子も説明し、「膳所の人の気質は気難しく気位が高いが、この地域の歴史と文化に寄せる思いは強く、心に秘めており、まちづくりの潜在力がある」と話した。

講演会に続いて、日本建築家協会の松本敏夫近畿支部長(本部副会長)は、景観整備機構の指定を受け「日本建築家協会では地域コミュニティに根ざした活動をしよう」と力を注いでいる。特に滋賀地域もその力をいま発揮しようとしてスタートさせていただいた」とし、「滋賀は大津を含め全域に歴史文化の重要な建物がたくさんある。その保存再生に取り組んでいきたい」と述べた。

伊藤康行大津市副市長は、

「景観法にもとづく景観整備機構に県内では初めて本市が指定されたことから、これからの本市の景観づくりにも積極的に取り組んでいきたい」と述べた。

このあと、景観整備機構指定書が伊藤副市長から吉原会長へ手渡され、披露された。

まちなみ散策では、篠津神社(江戸時代は生頭天皇、蘆花浅水荘、膳所神社(江戸時代は膳所大明神)をはじめ散策した。

新製品・建材等のPRは建設経済新聞で(075)541-10330

【共通事項】
▽閲覧場所 警察本部警務部会計課施設係(077-522-1231)
点230点(県内業者は210点)以上④滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、福井県、岐阜県または三重県内に名簿登録された営業所⑤前15年間に「農業水利施設または農業水利施設と類似する機能および構造を有する施設の機能診断、施設調査、施設老朽化調査に関する受注金額の総額500万円以上」の実績(など)
▽開札日時 12月15日9時
▽閲覧場所 東近江農業農村振興事務所田園振興課(Tel.0748-221-7723)

中日本高速道路金沢支社
◆一般競争・総合評価◆
▽公告日 11月25日
▽工事名 北陸自動車道

【中日本高速 公告】
これから財源をつくりながら社会貢献を進めていきたい」と述べた。

また、「県下の障がい者施設(作業所)に、工事であまった電線を寄付し、電線の皮をむき銅線をとする作業を仕事にしよう」と述べた。

この中からも財源をつくりながら社会貢献を進めていきたい」と述べた。

また、「県下の障がい者施設(作業所)に、工事であまった電線を寄付し、電線の皮をむき銅線をとする作業を仕事にしよう」と述べた。

【中部森林 公告】
○滋賀県
中部森林整備事務所
◆事後審査型一般競争・電子入札◆
▽公告日 11月25日
▽業務名 平成26年度第315号治山測量設計業務委託
▽開札日時 12月8日9時

右から西川防災危機管理監、鹿野理事長

滋賀県電気工事工業組合
寄附贈呈式



滋賀県に寄贈

軽量ワイヤレスアンプ

県電工組

滋賀県電気工事工業組合(鹿野敏夫理事長)は21日、屋外などで電池使用が可能な「ポータブルワイヤレスアンプ」1セットを滋賀県に寄贈した。社会貢献事業の一環として、防災訓練や会議などに有効活用してもらおう。

寄贈を受けた西川美則滋賀県防災危機管理監は、「従来のものよりコンパクトで扱いやすく、性能も良く、訓練その他で利用できる。災害の多い今の時期にあつたものをいただいた」と謝意を表した。軽量ながら高性能で持ち運ぶためのハン

ドルを装備している。担当者「今使用しているものよりも二回りほど小さくて軽い。訓練会場や会議室への持ち運びがかなり楽になる」と話した。

ポータブルワイヤレスアンプの寄贈は、同組合太陽光発電の売電事業で得た収入から、県をはじめ13市6町の全自治体と、組合事務所のある草津市青地町自治会にも各1セットの合計21セットを今年度に寄贈する。

鹿野理事長は、「ぜひ有効に活用していただければありがたい。組合の発展、社会的地位向上のためには、業に取り組む考え。」

【西日本高速 公告】
○西日本高速道路関西支社
新名神大津事務所
◆簡易公募型競争・総合評価◆
▽公告日 11月25日
▽業務名 新名神高速道路田上関津地区工事用道路測量設計
▽業務地 大津市田上森町、田上関津町
▽履行期間 240日間
▽競争参加資格 ①道路設

計(など)
▽参加表明書の提出 12月5日4時まで(紙入札の届出を行った場合は持参郵送(書留郵便)又は託送(信書便))
▽開札 27年1月19日11時
▽担当部署 西日本高速道路関西支社新名神大津事務所総務課・杉村氏(Tel.077-526-889)

【入札情報の金額は税抜】※公告・競争参加資格表記 ①認定業種等級②点數③許可の種類④営業所所在地⑤施工実績/完工高⑥技術者/技能者配置のその他